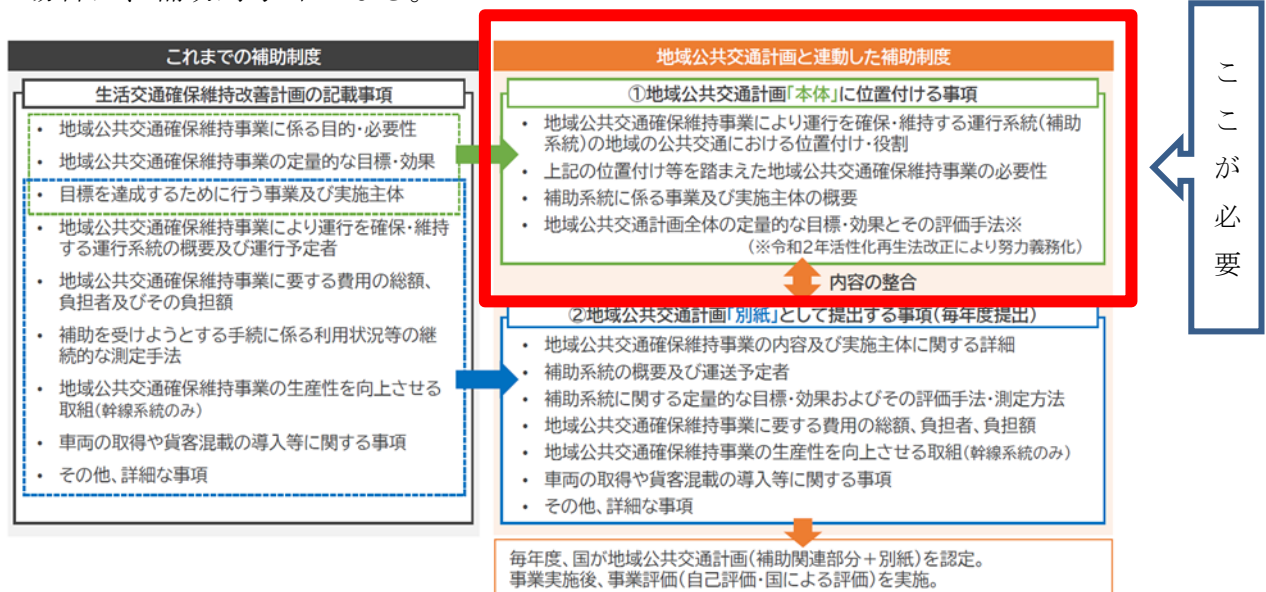


## 中津川市地域公共交通計画の改定について

中津川市地域公共交通計画について、下記のとおり改定します。

### ◇改定の背景

- ・令和 2 年 11 月の「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の改正と合わせる形で、地域公共交通計画の作成及び計画における補助系統等の位置付けが補助要件化（計画制度と補助制度の連動化）された。
- ・補助事業の活用のためには、補助系統の地域における位置付けや補助事業活用の必要性等について、地域公共交通計画に記載が必要となる。
- ・本制度の経過措置期間は令和 6 年度事業（令和 5 年 10 月 1 日～令和 6 年 9 月 30 日）までであり、経過措置終了後に、補助対象系統等を位置付けた地域公共交通計画がない場合は、補助対象外となる。



### ◇改定内容

- ①公共交通ネットワークにフィーダー路線の追記
- ②運行路線一覧表の追加
- ③指標の追加及び評価方法の追記

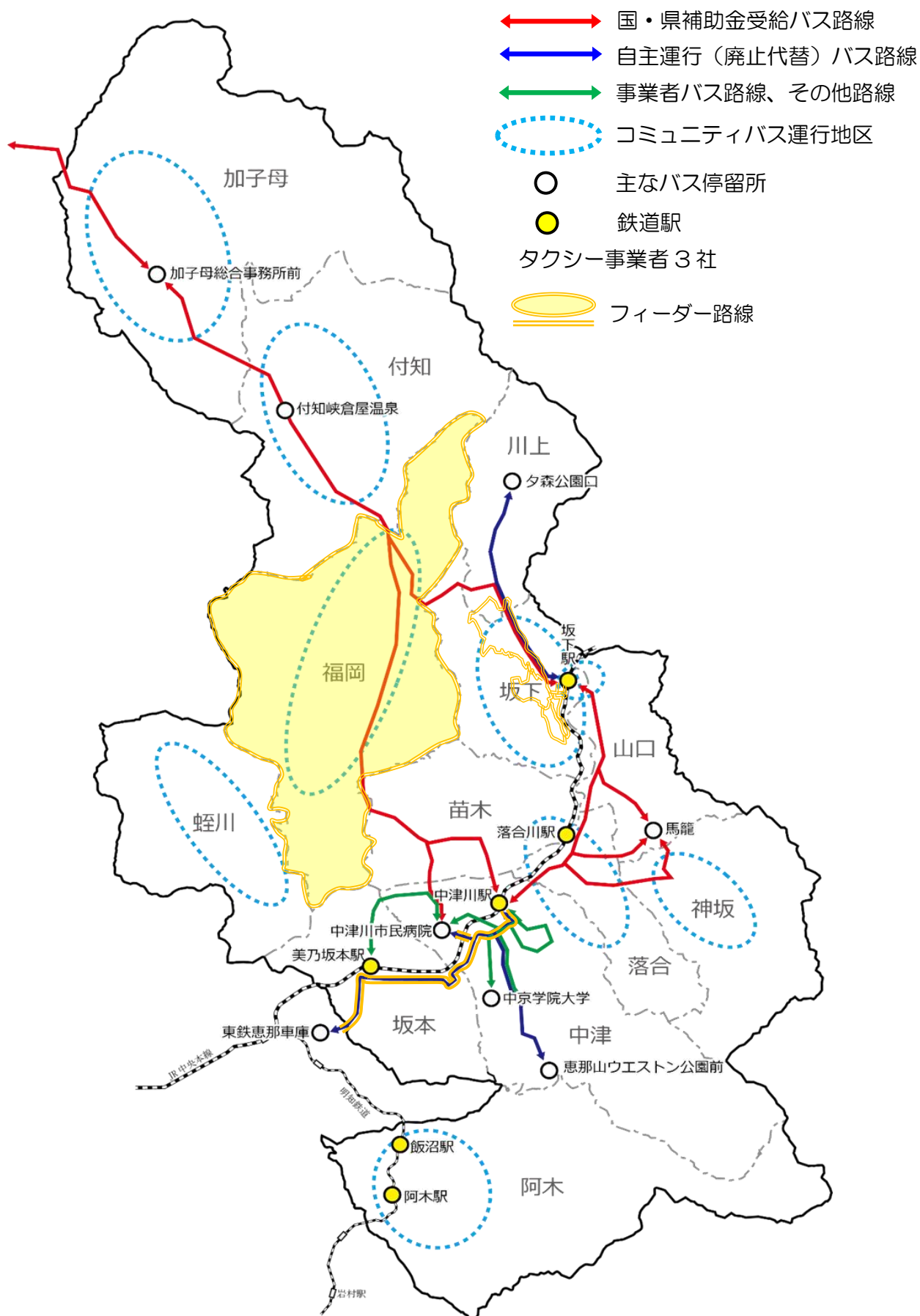
その他、文言の整備

現計画は 2018 年度から 2026 年度までの計画ですが、今後も社会情勢等を見極め、必要に応じて改定していきます。



### 3. 計画により維持する地域公共交通ネットワーク

- 「中津川市地域公共交通計画」によって維持を目指す地域公共交通ネットワークのイメージは次のとおりです。



**地域公共交通（地域内フィーダー系統）の確保維持に係る目的と必要性**

「住んでよかった、住んでみたい街に。～地域公共交通網の維持で定住を推進～」を基本方針とし、①定住を支える公共交通、②観光と利用促進、③運転手不足解消に向けて、といった目標のもとに、複数の交通機関が役割を分担し、地域・交通事業者・行政の連携により利便性の高い持続可能な公共交通網を維持すること、また、地域公共交通確保維持事業により地域内フィーダー系統を確保・維持することで、地域住民の日常生活に必要な移動手段を存続させていくことが必要である。

**●坂本三坂線（路線一覧 16～19）**

（中津川駅前で、地域間幹線系統「付知峡倉屋温泉・加子母線」「馬籠線」と接続）

坂本地区から中津川駅前で地域間幹線系統「付知峡倉屋温泉・加子母線」と接続することで、市内北部地域との移動を可能とするとともに、地域間幹線系統「馬籠線」と接続することで旧中山道を通した一体的な観光の利用促進をしている。

また、坂本地区から、中津川市民病院へ通院、中津川市街地での買い物や通勤、鉄道を利用するための生活交通手段としての役割も果たしており当該路線を確保・維持する。

**●坂下線（路線一覧 29～36、38）**

（坂下駅前で、鉄道駅「坂下駅（JR）」と接続）

過疎地域である坂下地区住民の通勤・通学需要や通院、買い物時の移動支援のため必要不可欠な路線である。そして鉄道駅に接続することで、鉄道を利用し中津川市中心市街地、中津川市民病院への移動を可能とする交通手段として当該路線を確保・維持する。

**●福岡線（路線一覧 42～48）**

（福岡総合事務所で、地域間幹線系統「付知峡倉屋温泉・加子母線」と接続）

福岡地区は地域間幹線系統である付知峡倉屋温泉・加子母線が通るものの幹線道路のみであり、自家用車と「福岡線」以外の交通手段がない地区である。特に高齢者にとって病院や買い物施設を利用するための交通手段として、また地域間幹線系統「付知峡倉屋温泉・加子母線」と接続することで、中津川市街地や中津川市民病院へ移動を可能とするため当該路線を確保・維持する。

#### 第4章 地域公共交通計画の基本的な考え方

運行路線一覧												
番号	運行系統名	起点	主な経由地	終点	国県補助金需給バス路線	自主運行(廃止代替)バス路線	事業者バス路線その他路線	コミュニティバス路線	フィーダー路線	運行形態		
										路線定期	路線不定期	区域
1	付知峡線・加子母線	中津川駅前	付知峡 倉屋温泉	加子母 総合事務所前	○					○		
2	馬籠線(中切経由)	中津川駅前	中切	馬籠	○					○		
3	馬籠線(大久手経由)	中津川駅前	大久手	馬籠	○					○		
4	坂下線	中津川駅前	落合	坂下駅前	○					○		
5	恵那線(市民病院)	中津川駅前	中津川 市民病院	美乃坂本 駅前			○			○		
6	恵那線(手賀野)	中津川駅前	三菱工場前	中京学院大学			○			○		
7	松恵線	中津川駅前	恵下橋	中津川駅前			○			○		
8	坂下加子母線	坂下駅前	田瀬橋	加子母 総合事務所前	○					○		
9	坂下高校線	坂下駅前	乙坂	坂下高校下			○			○		
10	藤沢線	坂下駅前	大沢橋	馬籠	○					○		
11	夕森線	坂下駅前	椿沢橋	夕森公園口		○				○		
12	夕森線	坂下駅前	かたらいの里	夕森公園口		○				○		
13	夕森線	坂下駅前	かたらいの里 ・坂下病院	夕森公園口		○				○		
14	川上線	中津川駅前	中津川 市役所	恵那山 レスト公園		○				○		
15	加子母市民病院線	中津川市民病院	付知峡 倉屋温泉	加子母 総合事務所前	○	○				○		
16	坂本三坂線	中津川駅前	美乃坂本駅前	東鉄 恵那車庫	○	○			○	○		
17	坂本三坂線	東鉄 恵那車庫	美乃坂本駅前	中津川駅前	○	○			○	○		
18	坂本三坂線(市民病院経由)	中津川駅前	中津川 市民病院	東鉄 恵那車庫	○	○			○	○		
19	坂本三坂線(市民病院経由)	東鉄 恵那車庫	中津川 市民病院	中津川駅前	○	○			○	○		

## 第4章 地域公共交通計画の基本的な考え方

運行路線一覧												
番号	運行系統名	起点	主な経由地	終点	国県補助金需給バス路線	自主運行(廃止代替)バス路線	事業者バス路線その他路線	コミュニティバス路線	フィーダー路線	運行形態		
										路線定期	路線不定期	区域
20	落合巡回線	落合事務所	落合川駅	落合事務所				○		○		
21	山の田・三五沢線	落合事務所	三五沢上	落合事務所				○		○		
22	平石・釜沢線	落合事務所	平石・釜沢	落合事務所				○				○
23	瀬戸線	落合事務所	瀬戸公民館	落合事務所				○				○
24	阿木巡回線	阿木交流センター	阿木駅	阿木交流センター				○				○
25	みちくさ線	阿木駅	阿木郵便局	阿木交流センター				○				○
26	神坂線	中切バス停	向山・霧ヶ原	中切バス停				○				○
27	黍生・麻生線	坂下病院	麻生	坂下病院				○		○		
28	合郷線	坂下駅前	小田	坂下駅前				○		○		
29	上野・合郷線	坂下駅前	下野口	坂下駅前				○	○	○		
30	上野・外洞線	坂下駅前	外洞・八幡神社	小野沢				○	○	○		
31	上野・外洞線(短縮)	坂下駅前	掘懸橋	小野沢				○	○	○		
32	上野線	下野口	赤田	坂下駅前				○	○	○		
33	上野線(きりら坂下経由)	下野口	きりら坂下	坂下駅前				○	○	○		
34	外洞線(下り)(きりら坂下経由)	坂下駅前	きりら坂下	中原				○	○	○		
35	外洞線(上り)	中原	下外公会堂	坂下駅前				○	○	○		
36	外洞線(上り)(きりら坂下経由)	中原	きりら坂下	坂下駅前				○	○	○		
37	上鐘・松源地線	坂下駅前	中学校横	坂下駅前				○		○		
38	西方寺・握・高部線	坂下駅前	処理場前	坂下駅前				○	○	○		
39	加子母巡回線	加子母総合事務所	アトラ	加子母総合事務所				○				○
40	付知北巡回線	付知B&G海洋センター	下浦集会所	付知B&G海洋センター				○				○
41	付知南巡回線	付知B&G海洋センター	稻荷平集会所	付知B&G海洋センター				○				○
42	福岡線(田瀬線)	福岡総合事務所	大萱	矢平クラブ				○	○			○
43	福岡線(下野新田線)	福岡総合事務所	福岡中学校前	馬小屋				○	○			○
44	福岡線(田瀬線、下野新田線共通)	福岡総合事務所	矢平クラブ	福岡中学校前				○	○			○
45	福岡線(上之平下組線)	福岡総合事務所	植苗木集会所	夏焼				○	○			○
46	福岡線(福岡川西線)	福岡総合事務所	野久保	八布施集会所				○	○			○
47	福岡線(高山線)	福岡総合事務所	旧夏焼集会所	若山 レットJルナ場				○	○			○
48	福岡線(上之平下組線、福岡川西線、高山線共通)	福岡総合事務所	植苗木交差点	若山 レットJルナ場				○	○			○
49	蛭川線(高校生通学便)	蛭川和田	奥渡公民館	美乃坂本駅				○				○
50	蛭川線(小学生通学便)	天祐稻荷	奥渡公民館	勤道の碑前				○				○
51	蛭川線(地域内デマンド便)	(蛭川地域内)	(蛭川地域内)	(蛭川地域内)				○				○
52	蛭川線(地域外デマンド便)	(蛭川地域内)	(蛭川地域内)	恵那駅西				○				○

## 第6章 目標の評価と進捗管理

### 1. 目標の評価

#### (1) 評価指標一覧

- 本計画の目標を実現するため、評価指標を次のとおり設定します。
- 評価指標は、数値目標を達成するためだけに用いるものではなく、計画期間における地域公共交通の現状と推移を把握し、より改善していくために用いるものです。

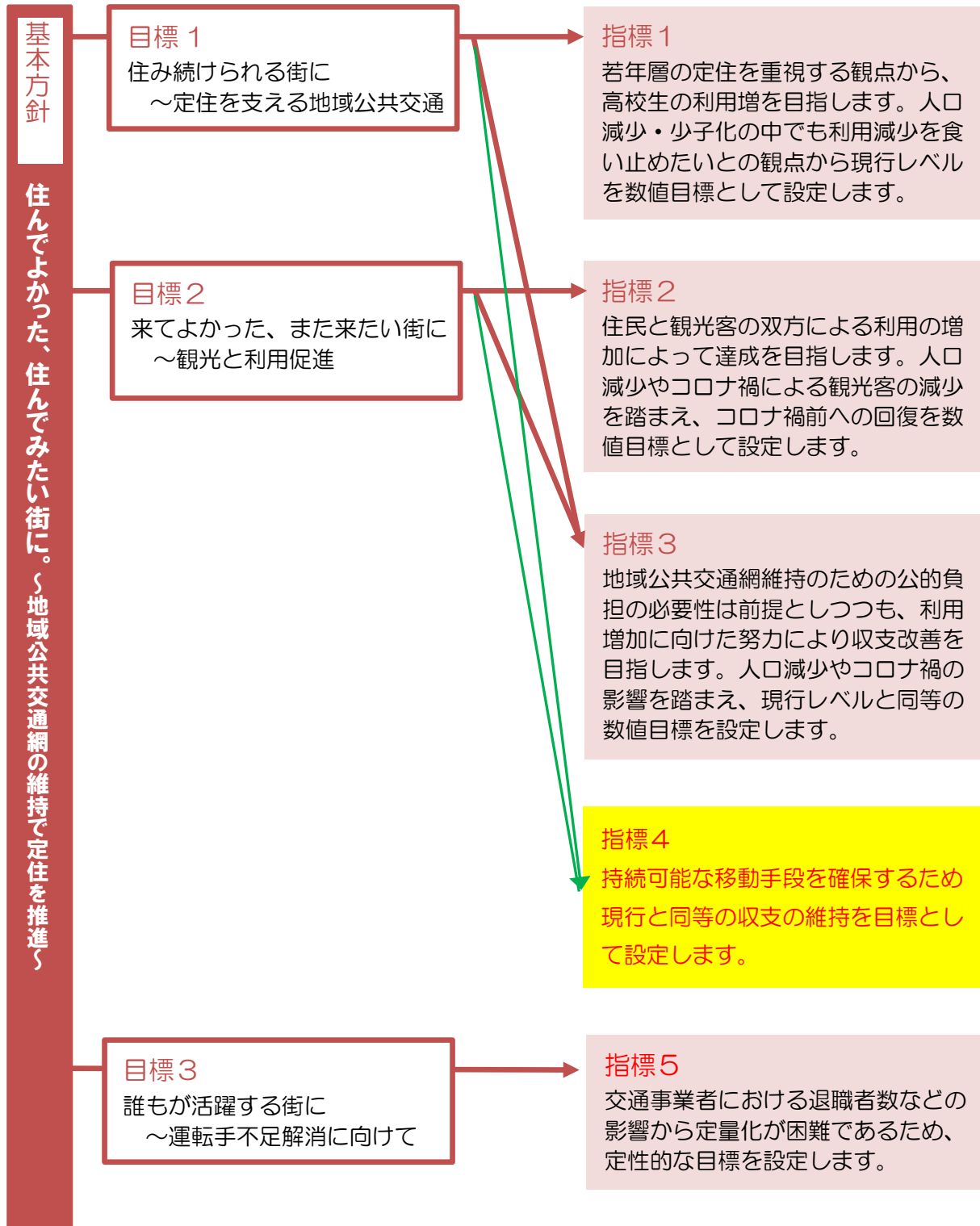
評価指標	2021年度 (基準年度)	2026年度 (目標年度)
指標1 北恵那バス路線沿線地区内の高校生バス通学割合	25.3%	25.3% 以上
指標2 住民1人あたりの地域公共交通年間利用回数	6.7回/人	6.7回/人 以上
指標3 利用者1人あたりの地域公共交通維持費用	261円/人	261円/人 以下
指標4 路線バスの収支	-129,324千円 (2022年)	-129,324千円 以上 (2026年)
指標5 運転手の新規採用の増加	・女性運転手の増加 ・就職説明会や運転手体験会などの参加者から新規採用 など	

※各指標は毎年前年と比較し推移の原因を考察します。

※評価指標の数値は、社会情勢等を踏まえ必要に応じて見直しを行う場合がある。

## (2) 評価指標の設定根拠

- 評価指標の設定根拠と、基本方針、目標との関係は次のとおりです。





### (3) 評価指標の算出方法

- 評価指標の算出方法は次のとおりとします。

#### ① 指標1の算出方法

- 北恵那バス路線沿線地区内の高校生バス通学割合  
＝沿線地区内の定期通学者数／沿線地区内の高校生数
  - 沿線地区：加子母、付知、福岡、苗木地区
  - 定期通学者数：北恵那バス及び濃飛バスの定期券購入者数【北恵那交通(株)、濃飛乗合自動車(株)提供】
  - 高校生数：沿線地区の高校生数【学校教育課提供】

#### ② 指標2の算出方法

- 住民基本台帳をもとに、住民1人あたりの地域公共交通利用回数に換算して算出する。
- 住民1人あたりの地域公共交通年間利用回数  
＝地域公共交通利用者数／住民基本台帳人口
  - 地域公共交通利用者数：次の項目を合計した数とします。
    - ✓ 北恵那バス年間利用者数：バス事業年度（10月～翌年9月）【北恵那交通(株)提供】
    - ✓ 明知鉄道阿木駅と飯沼駅の年間乗降者数【明知鉄道(株)提供】
    - ✓ 自主運行バス年間利用者数：バス事業年度（10月～翌年9月）【定住推進課提供】
  - 住民基本台帳人口：9月末時点の住民基本台帳人口【市民課提供】

#### ③ 指標3の算出方法

- バス運行を維持するための経費を、利用者が乗車1回あたりに負担する金額に換算して算出する。
- 利用者1人当たりの地域公共交通維持費用  
＝（経常費用－経常収益）／地域公共交通利用者数
  - 地域公共交通利用者数：次の項目を合計した数とします。
    - ✓ 北恵那バス年間利用者数：バス事業年度（10月～翌年9月）【北恵那交通(株)提供】
    - ✓ 自主運行バス年間利用者数：バス事業年度（10月～翌年9月）【定住推進課提供】
  - 経常費用、経常収益：次の項目を合計した数とします。
    - ✓ 北恵那バス分：バス事業年度（10月～翌年9月）【北恵那交通(株)提供】
    - ✓ 自主運行バス分：バス事業年度（10月～翌年9月）【定住推進課提供】

#### 4 指標4の算出方法

- 公共交通の収支  
＝ 経常収益－経常費用
  - 経常収益、経常費用：次の項目を合計した数とします。
    - ✓ 北恵那バス分：バス事業年度（10月～翌年9月）【北恵那交通(株)提供】
    - ✓ 自主運行バス分：バス事業年度（10月～翌年9月）【定住推進課提供】

#### 5 指標5の算出方法

- 女性運転手の増加や、就職説明会・運転手体験会に参加した人の中から運転手となる人がいた、という事実をもって評価します。
  - 交通事業者：市内に営業所を持つ交通事業者

#### (4)路線別の事業評価

- 国および県、市の補助を得て運行している路線バスと自主運行（廃止代替）バスは、その事業効果を検証するため、事業者からデータ提供を得ながら運行系統ごとの利用状況を把握し、必要に応じて運行内容の見直しや沿線での利用促進策を実施します。
- 運行内容の見直しや利用促進策を実施したにも関わらず、改善が見られないコミュニティバス路線は、他の方法への転換や、廃止・縮小といった抜本的な見直しを実施します。
- 補助を行っていない路線バスや明知鉄道も、事業者からデータ提供を得ながら、採算性の確保に努めます。
- これらのデータをもとに、系統ごとの経年比較を行い、路線を取り巻く状況を逐次把握します。
- ここで把握する利用者数の合計値は、目標 2 の評価指標の内数です。

#### ①路線バス(補助路線)の事業評価

- 次の項目をバス事業年度（10月～翌年9月）ごとに確認します。【北恵那交通(株)提供】
  - ✓ 系統ごとの利用者数、経常費用、経常収益、収支率、**公的車費負担額**、1人あたり**公的**  
**車費負担額**、~~日あたり利用者数~~、1便あたり利用者数
- 国、県補助路線（地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域間幹線系統）受給路線）については、上記に加え、次の数値も確認します。【北恵那交通(株)提供】
  - ✓ 輸送量、平均乗車密度

#### ②路線バス(非補助路線)の利用状況把握

- 次の項目をバス事業年度（10月～翌年9月）ごとに確認します。【北恵那交通(株)提供】
  - ✓ 系統ごとの利用者数、経常費用、経常収益、~~日あたり利用者数~~、1便あたり利用者数その他事業者からデータ提供が得られる内容

#### ③明知鉄道の利用状況把握

- 次の項目を毎年確認します。【明知鉄道(株)提供】
  - ✓ 阿木駅と飯沼駅の年間乗降者数

#### ④自主運行バスの事業評価

- 次の項目をバス事業年度（10月～翌年9月）ごとに確認します。【定住推進課提供】
  - ✓ 系統（地区）ごとの利用者数、収支率、経常費用、経常収益、**公的車費負担額**、利用者1人あたり**公的**車費負担額、~~日あたり利用者数~~、1便あたり利用者数、人口1人あたり利用回数
- 本項目における評価内容のうち、地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域内フィーダー系統）および岐阜県バス運行対策費補助金に該当するものについては、同補助金の申請・評価にも活用します。